

平成24年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	南西アジア諸国との友好関係の強化			担当部局庁	アジア大洋州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	別紙参照			担当課室	南西アジア課		課長 松田 誠		
会計区分	一般会計			施策名	1-1 アジア大洋州地域外交				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	別紙参照			関係する計画、通知等	別紙参照				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	南西アジア諸国との二国間関係を更に強化し、同地域全体の安定と繁栄に寄与する。特に潜在力の大きなインドとの間で戦略的グローバル・パートナーシップの前進に向けて連携を強化する。								
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①南西アジア諸国の安定化及び経済関係促進(民主主義の定着、国民和解促進、二国間貿易・投資関係や域内経済協力の強化等)ために、関係各国・機関との各種協議・対話や、会議等の開催、有識者派遣等を行う。 ②インドとの戦略的グローバル・パートナーシップを強化するため、政治、安全保障、経済、経済協力等の様々な分野での協力に関する協議・対話や、会議等の開催、有識者派遣等を行う。								
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他								
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
		補正予算	-	-	-	-			
		繰越し等	-	-	-	-			
		計	39	53	47	43	41		
	執行額		31	34	39				
	執行率(%)		79%	64%	83%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標				単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (24年度)
	南西アジア諸国との二国間関係を更に強化し、同地域全体の安定と繁栄に寄与する。特に潜在能力の大きなインドとの間で戦略的グローバル・パートナーシップの前進に向けて連携を強化する。			成果実績	要人 往来数	13人	11人	11人	前年度と 同程度の数
				達成度	%				
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標				単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	南西アジア各国・関係国の国際会議への参加及び有識者等の派遣・招へいの実施等			活動実績 (当初見込み)	出張件数	71	84 ()	90 ()	— ()
単位当たり コスト	出張旅費 473,447円/1名			算出根拠	職員及び有識者等の国内・外への派遣旅費 42,610,251円÷90(件)				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費目		24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	日印IT交流促進経費		16	13					
	南西アジア安定化及び経済関係促進経費		20	22					
	日SAARCエネルギー・シンポジウム開催経費		3	3					
	戦略、経済問題に関する日印シンポジウム関連経費		4	3					
計		43	41						

事業所管部局による点検				
	評価	項目		評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。		南西アジア諸国との二国間関係を更に強化し、同地域全体の安定と繁栄に寄与するという目標の達成に向けて相当な進展があった。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	○	不用率が大い場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。		出張旅費等については、割引航空券を購入するなどコストが少なく済むよう配慮した。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。		限られた予算や人的投入資源を効率的に活用し、上記目標に向けた進展が見られた。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	－	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名		
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	●旅費については、格安航空券を手配する等節約に努めている。			
予算監視・効率化チームの所見				
一部改善	・事業見直しによる減			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
縮減	日印IT交流事業の派遣人数見直しによる減			
補記（過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）				
【平成22年度公開プロセス対象】 案件番号:334 案件名:南西アジア民主化・信頼醸成支援招へい 結果:廃止 とりまとめコメント:一旦廃止の上、21世紀パートナーシップ促進招へいの枠組みの中で、南西アジアからの招へいを検討。 招へい事業については、22年度の行政事業レビュー公開プロセスを通じて外務省全体として一本化を図り、23年度予算から実質的に「戦略的実務者招聘」事業に統合された。他の事業についても、23年度概算要求策定時に予算監視・効率化チームから抜本的改善を指導され、事業見直しによる減額要求を行った。 平成24年度は、事業番号318、338、377を統合し、「南西アジア安定化及び経済関係促進経費」に事業名を変更。				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	317 318 338 377	平成23年行政事業レビュー	317 318 338 377 新23－32 新23－35 新23－36	

個別事業名		日印IT交流促進経費		担当部局庁	アジア大洋州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成19年度開始		担当課室	南西アジア課		課長 松田 誠	
会計区分		一般会計		施策名	I-1 アジア大洋州地域外交			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第四条第一項		関係する計画、通知等	日印行動計画(2005年)、日印首脳による共同声明(2006年、2007年、2008年、2009年及び2010年)			
実施方法		☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		予算の状況	当初予算	17	23	17	16	13
			補正予算	-	-	-	-	
			繰越し等	-	-	-	-	
			計	17	23	17	16	13
		執行額		9	14	10		
執行率(%)		54%	61%	58%				
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求				
	有識者謝礼金		2	2				
	旅費		13	11				
	計		16	13				

個別事業名: 日印IT交流促進経費

* 23年度実績記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位: 百万円)

外務省
10百万円

日印IT交流促進



A. 国内IT関係有識者18名
10百万円

講師派遣旅費・謝金
コンソーシアム会合出席旅費

費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A. 出張者1			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費、謝礼金	インド情報技術大学集中講義	2			
計		2	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

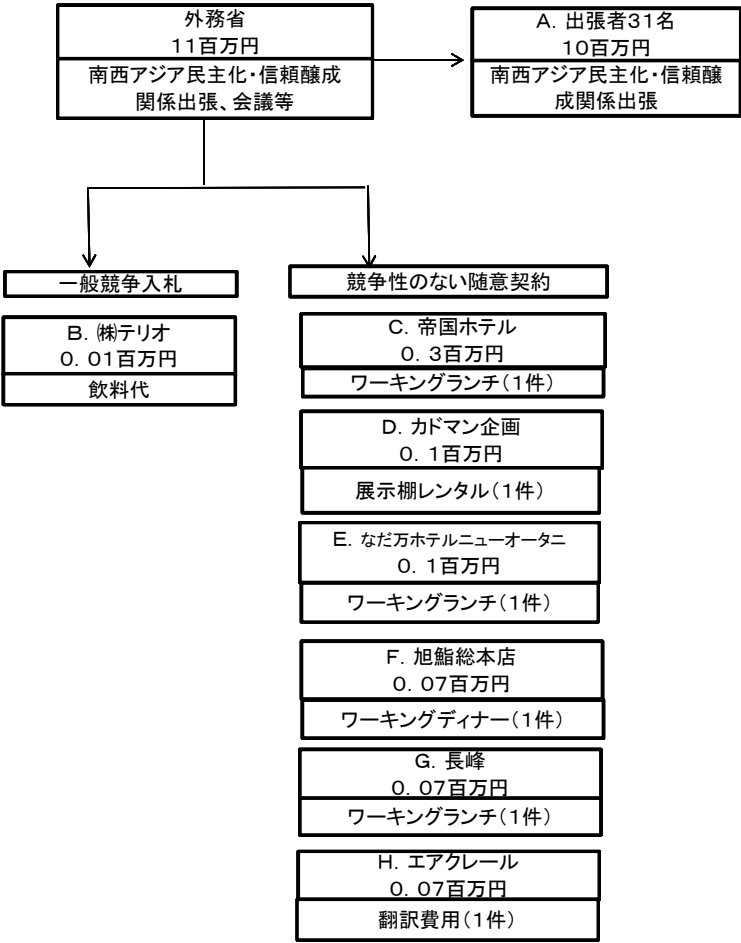
A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者1	インド情報技術大学での講義等実施のための出張旅費、謝金	2		
2	出張者2	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.9		
3	出張者3	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.8		
4	出張者4	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.8		
5	出張者5	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.8		
6	出張者6	インド情報技術大学での講義等実施のための出張旅費、謝金	0.8		
7	出張者7	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.7		
8	出張者8	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.7		
9	出張者9	インド情報技術大学への就職支援等に関する出張旅費、謝金	0.7		
10	出張者10	インド情報技術大学集中講義出張旅費、謝金	0.6		

事業名		南西アジア民主化・信頼醸成関係経費		担当部署庁		アジア大洋州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成21年度開始		担当課室		南西アジア課		課長 松田 誠	
会計区分		一般会計		施策名		I-1 アジア大洋州地域外交			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)		外務省設置法第四条第一項		関係する計画、 通知等		第177回国会外交演説、日パキスタン包括的パートナーシップに関する共同声明(2011年)			
実施方法		☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	22	22	7	-	-	
			補正予算	-	-	-	-	-	
			繰越し等	-	-	-	-	-	
			計	22	22	7	-	-	
		執行額		22	16	11			
		執行率(%)		98%	73%	171%			
平成24・25 年度予算 内訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求					
	計		0.0	0					

* 23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.出張者1			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	パキスタン、インド出張	1			
計		1	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者1	パキスタン等への出張	2		
2	出張者2	ブータンへの出張	0.9		
3	出張者3	パキスタンへの出張	0.6		
4	出張者4	トルコ等への出張	0.6		
5	出張者5	バングラデシュ等への出張	0.6		
6	出張者6	スリランカへの出張	0.5		
7	出張者7	スリランカへの出張	0.5		
8	出張者8	スリランカへの出張	0.5		
9	出張者9	ブータンへの出張	0.5		
10	出張者10	ネパールへの出張	0.5		

B.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)テリオ	飲料代	0.01	単価契約	
2					

C.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	帝国ホテル	ワーキングランチ	0.3	随意契約	
2					

D.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	カドマン企画	展示棚レンタル	0.1	随意契約	
2					

E.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	なだ万ホテルニューオータニ	ワーキングランチ	0.1	随意契約	
2					

F.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	旭寿司総本店	ワーキングディナー	0.07	随意契約	
2					

G.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	長峰	ワーキングランチ	0.07	随意契約	
2					

H.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	エアクレール	翻訳費用	0.07	随意契約	
2					

事業名		日 SAARC エネルギー・シンポジウム開催経費		担当部局庁		アジア大洋州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度		平成23年度開始		担当課室		南西アジア課		課長 松田 誠	
会計区分		一般会計		施策名		I-1 アジア大洋州地域外交			
根拠法令 (具体的な条項も記載)		外務省設置法第四条第三項		関係する計画、通知等					
実施方法		☐ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)				21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		予算 の 状 況	当初予算	-	-	3	3	3	
			補正予算	-	-	-	-		
			繰越し等	-	-	-	-		
			計	-	-	3	3	3	
		執行額		-	-	3			
		執行率(%)		-	-	100%			
平成 24・25 年度 予算 内 訳 (単位:百万円)	費 目		24年度当初予算	25年度要求					
	出席者謝礼金		0.3	0.1					
	出席者旅費		3.0	2.9					
	計		3	3					

外務省 3百万円
日SAARCエネルギー・シンポジウム 開催経費



A. モロトワ大学[随意契約] 3百万円
出席者旅費・会場借料・ 運営費・移動費

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

A. モラトワ大学			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
旅費	出席者航空賃・宿泊代	1.40			
運営費	運営費	0.60			
借料	会場借料等	0.30			
移動費	車借り上げ等	0.20			
計		3	計		0

B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	モラトワ大学	日SAARCエネルギー・シンポジウム開催経費	3		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

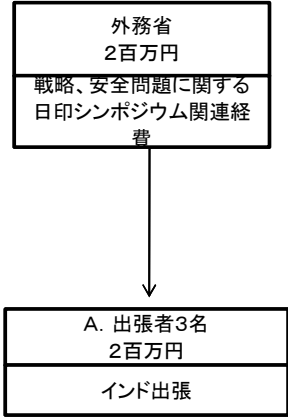
(別紙)

事業名	戦略、経済問題に関する日印シンポジウム関連経費		担当部局庁	アジア大洋州局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成23年度開始		担当課室	南西アジア課		課長 松田 誠	
会計区分	一般会計		施策名	I-1 アジア大洋州地域外交			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第四条第一項		関係する計画、通知等				
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	-	-	3	4	3
		補正予算	-	-	-	-	
		繰越し等	-	-	-	-	
		計	-	-	3	4	3
	執行額		-	-	2		
	執行率(%)		-	-	64%		
平成24・25年度予算内訳 (単位:百万円)	費 目	24年度当初予算	25年度要求				
	旅費	3	3				
	同時通訳・講演謝礼	0.3	0				
	会議費	0.6	0				
	計	4	3				

個別事業名:戦略、経済問題に関する日印シンポジウム関連経費

* 平成23年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



費目・使途
（「資金の流れ」
においてブロッ
クごとに最大の
金額が支出され
ている者につい
て記載する。費
目と使途の双方
で実情が分かる
ように記載）

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
旅費	インド出張	0.8			
計		1	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	出張者1	日インド経済関係に関する会議出席	0.8		
2	出張者2	日インド経済関係に関する会議出席	0.6		
3	出張者3	日インド文化交流に関する会議出席	0.4		
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					